令和２年度

創造性を育む図画工作・美術の鑑賞指導法講座（前期・後期）　実施要項

１　目　的

小学校図画工作・中学校・高等学校美術の鑑賞の指導について、講義、演習を通して美術教育における鑑賞の意義などを理解しながら、鑑賞の指導の在り方や教材研究の仕方を学び、その識見と指導力を高める。

２　期　日　　前期　令和２年７月３１日（金）
　　後期　令和２年１０月３０日（金）

３　会　場　　前期　福島県立美術館　（福島市森合字西養山１番地）
　　後期　福島県教育センター　（福島市瀬上町字五月田 16）

４　日程・内容

前期

時　　間	内　　容
9:40～ 9:50	受　付　　※受付場所　講義室
9:50～10:00	開　会　　講義室
10:00～10:50	講義・演習「学校と美術館の連携活動についてⅠ」 福島県立美術館　主任学芸員　大北　　孝 福島県立美術館　学芸員　白木ゆう美
11:00～15:45 (12:00～13:00) 昼　食	演　習　　「鑑賞用教材を活用した鑑賞活動」　　講義・展示室 福島県立美術館　主任学芸員　大北　　孝 福島県立美術館　学芸員　白木ゆう美
15:45～16:00	閉　会　　講義室

後期

時　　間	内　　容
9:40～ 9:50	受　付　　※受付場所　第１棟　３階美術研修室
9:50～10:00	開　会　　美術研修室
10:00～10:40	演習・協議「感性を働かせるプログラムⅠ」
10:50～12:00	演習・協議「感性を働かせるプログラムⅡ」
13:00～14:00	講義・演習「学校と美術館の連携活動についてⅡ」 福島県立美術館　主任学芸員　大北　　孝
14:10～15:45	講　義　　「鑑賞教育のこれから」 東京藝術大学　特任准教授　伊藤　達矢
15:45～16:00	閉　会

５　準備物等

(1) 書籍及び資料等

○　担当学年教科書、副教材図書等

(2) その他

○　上履き（教育センターが会場の場合）

○　食費及び昼食

※７月３１日（金）は各自昼食を準備する。

※１０月３０日（金）は食費４２０円を集金する。教育センター内の食堂を全員利用するので、受付時に納入する。

6　留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。
なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
※「駐車場案内図」は、教育センターＷｅｂサイトで確認すること。

7　研修講座受講後のアンケートについて

受講３か月後以降に、教育センターＷｅｂサイトの「各種様式」内のフォーム「研修講座受講後のアンケート」より研修の成果とその活用について回答してください。

8　問い合わせ先

(1) 欠席等について（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）
福島県教育センター　総合企画チーム
TEL　024-553-3193　FAX　024-554-1588
Email　center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

(2) 研修内容について
福島県教育センター　教員研修チーム　図画工作科・美術科・芸術科美術担当
TEL　024-572-4183　FAX　024-554-1588
Email　kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp